



佐世保市定例記者会見

令和8年2月19日

(説明案件)

1. 令和8年3月定例市議会について

令和 8 年度 当初予算

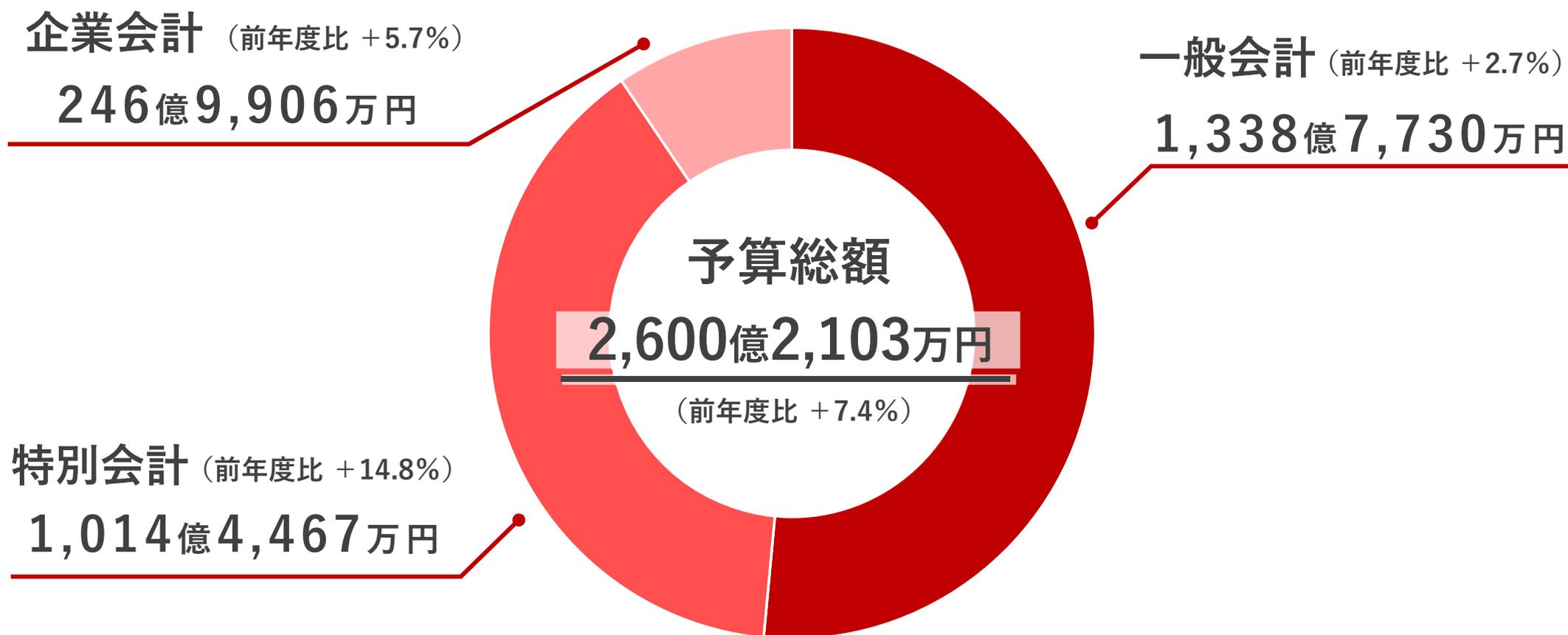
未来に踏み出す

ステップへ

明日への扉を拓く^{ひら}予算



令和 8 年度 当初予算の概要



いま、**佐世保**が直面している**課題**

人口減少

(自然減 / 社会減)



「静かなる有事」

オールSASEBO

で

共創のまちづくり

令和8年度

SASEBO

シティブランディング・
プロジェクト

子育て / 産業 / 地域資源 / 文化

子育て

▶ これまでの取り組みを継続・充実

産業

▶ 国の動き × 民間連携

地域資源

▶ 佐世保の強みを雇用と成長へ

文化

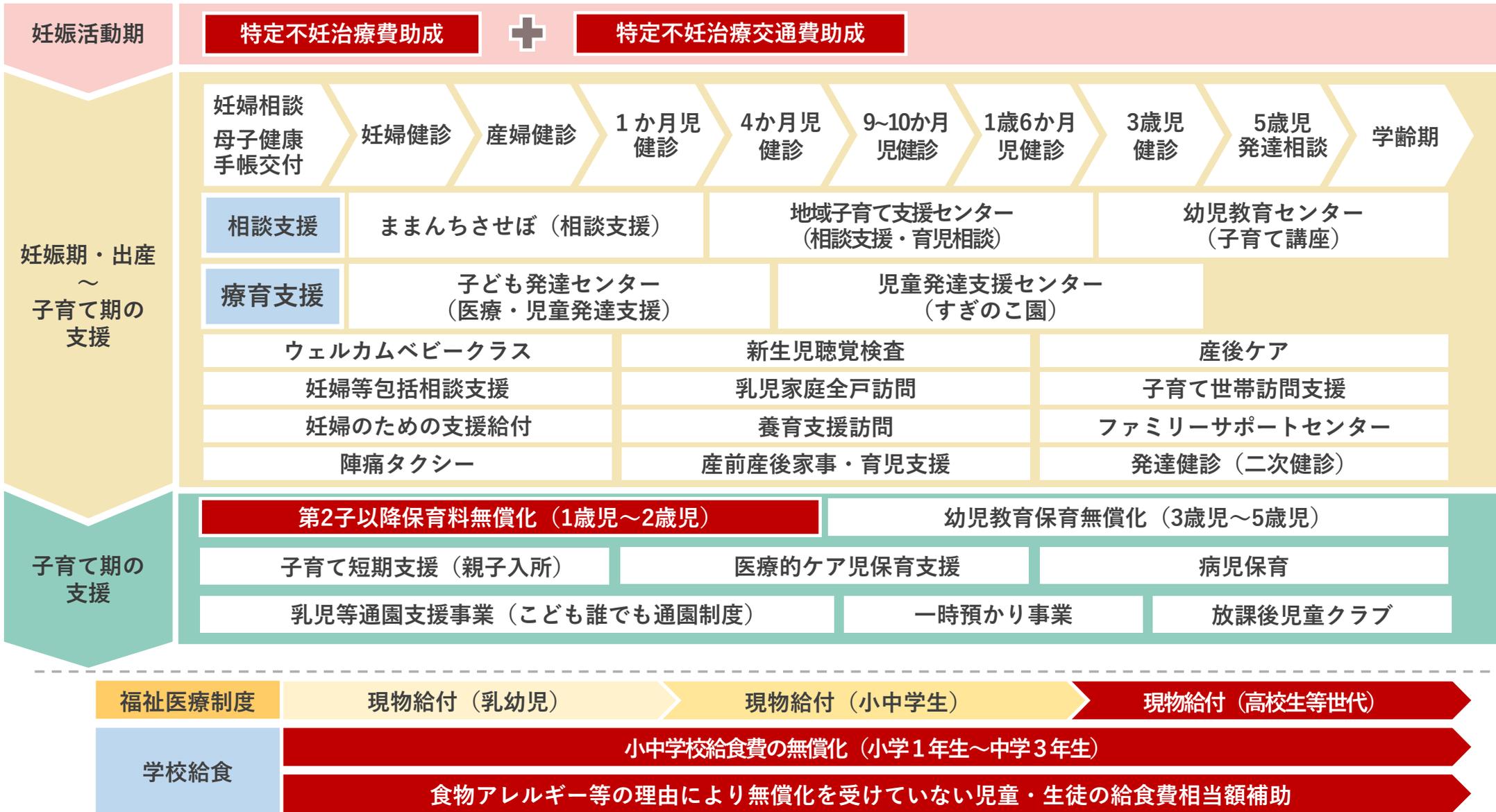
▶ 産業の成長を
若者の挑戦／文化・スポーツの力へ

子育て



子育てに関する切れ目ない支援

■ シティブランディング対象事業



学校給食費の無償化

義務教育期間の 完全無償化を実現

● 小学校

- 国の制度を利用し、令和8年度から全学年無償化を実現

市独自

● 中学校

- 市独自の制度として無償化を実現

※食物アレルギーや長期欠食等、市立外小中学校等の児童生徒の保護者に対する助成も含む



産業 / 地域資源



防衛 関連産業の振興

佐世保市基地経済ビジョン

技術・ひと・生産基盤の強化で

**佐世保の
経済をしっかりと支える**



佐世保重工業(株)より提供

事業費：3億1,590万円

産学官連携拠点機能

長崎国際大学
Faculty of Cyber Science,
Department of Information Design

IT 業界、 人が不足して るよ。

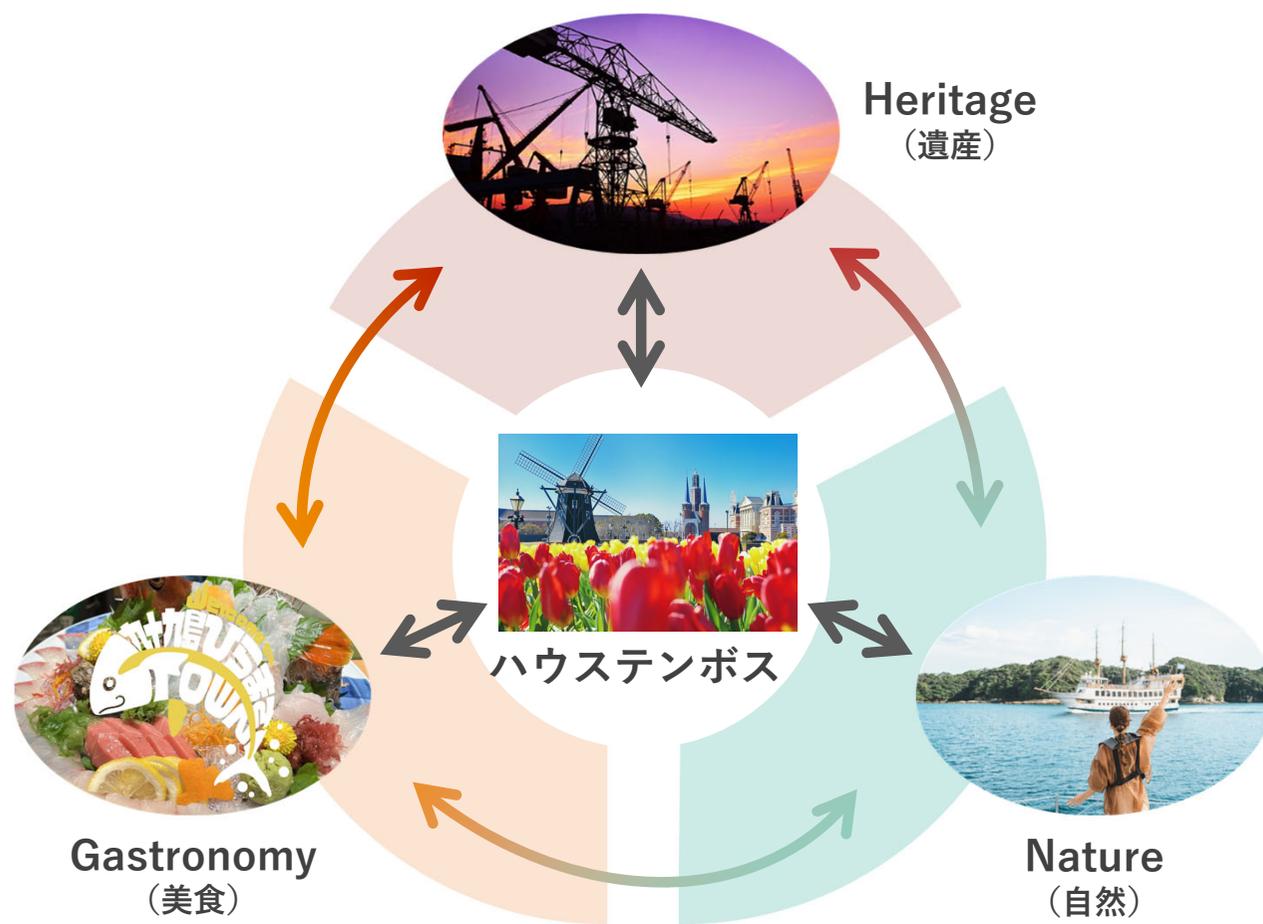
情報学部 情報デザイン学科
2027年4月開設予定(設置構想中)

※学部・学科名を含む記載内容はすべて構想中であり、変更となる可能性があります。



地域産業振興の観点から効果的な取り組みを推進

HTBとの連携による誘客・周遊の促進



HTBを
佐世保観光の入口とした
新たなブランディングと
戦略的な事業展開

※西九州させぼ広域都市圏
12市町の協定をきっかけ
に、連携をさらに強化

九十九島テロワール

01

食を通じた拠点づくり
テロワールを味わう
舞台をつくる



02

食を通じたマリアージュ
テロワールは、人がつなく



03

食を通じた魅力発信
語りたくなる
佐世保のテロワール



※写真はイメージです。

日本遺産「鎮守府・窯業圏」

認定10周年

さらなる

- 魅力向上
- 誘客促進
- 価値発信



日本遺産
「鎮守府 横須賀・呉・佐世
保・舞鶴 ～日本近代化の躍動
を体感できるまち～」



日本遺産
「日本磁器のふるさと肥前」
(三川内焼)

事業費：9,155万円

させぼ立神近代化歴史公園



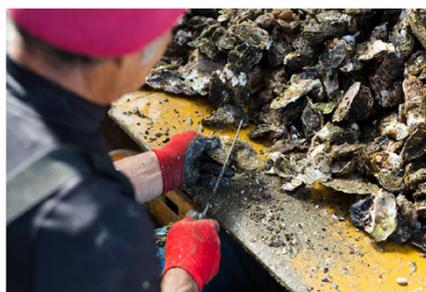
日本遺産鎮守府の
拠点施設・周遊促進



令和8年11月
供用開始予定

事業費：2,384万円

俵ヶ浦半島全体の自然観光公園化

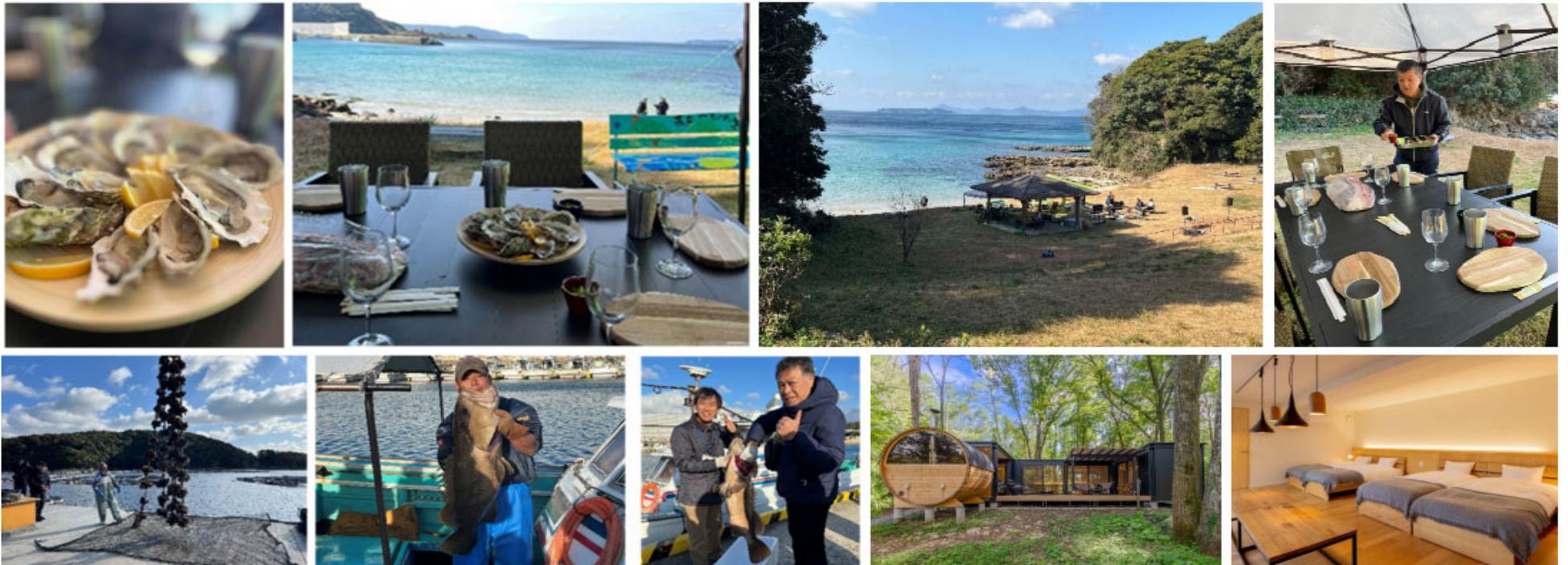


半島での暮らしや営みを守りながら、
九十九島の景観の価値をさらに高める

高島活性化コンベンション協会ESPOによる

事業費：1,500万円

高島宿泊施設



地域資源を活かした**持続可能な地域づくり**
と**滞在型観光の充実**

文化



事業費：1,813万円

若者活躍支援法人の設立支援



学校・企業・行政など異なる立場・文化をつなぎ
「日本一、若者の夢を後押しするまち」を目指す

事業費：7,673万円

ツール・ド・九州2026

佐世保クリテリウム



認知度とブランド価値の向上

事業費：1億6,801万円

アーバンスポーツ施設整備

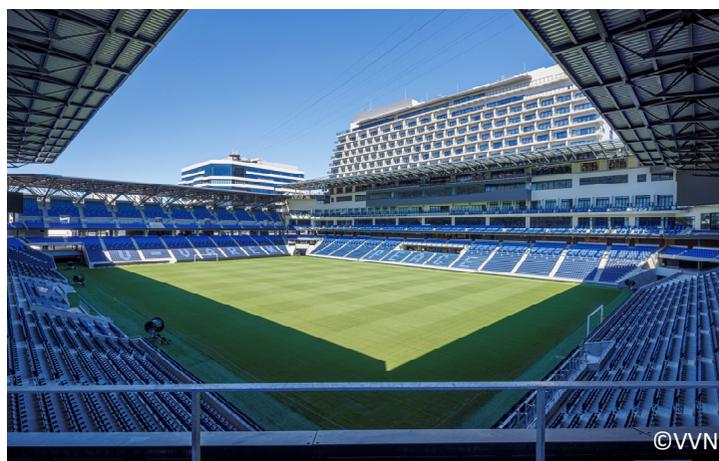
(佐世保公園)



アーバンスポーツから広がる人・地域・文化・世代のつながり。
SASEBOの新たな拠点、始まります。

事業費：1,150万円

V・ファーレン長崎 × 佐世保 シティプロモーション



長崎スタジアムシティのビジョンで
佐世保の魅力を**全国へ発信**

令和 8 年度

後期基本計画の

分野ごとの主な取り組み

子育て情報ホームページのリニューアル

子育て支援の利用促進
子育て中の方の利便性向上



子育て中の方

子育て支援を
応援してもらうための広報



子育て当事者以外
(子ども・若者、企業・団体等)

子育て世代にやさしいまちへ

事業費 R8当初：2,166万円、R7補正：7億3,364万円

屋内運動場(体育館)への空調整備



- 整備対象
すべての市立小・中学校
- 整備期間
令和13年度を目標

学校施設の **最適な学習環境の確保**
避難所の **機能向上**

事業費：361億8,757万円

競輪場(新)メインスタンド完成

港が展望できる開放的な競輪場



女子オールスター競輪 [G I]

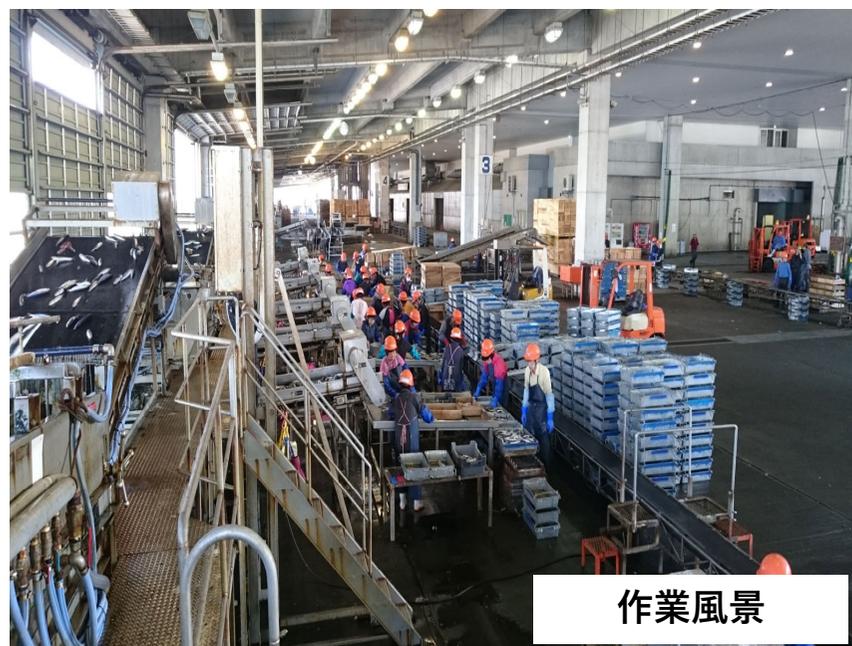


初開催

2026年 8月7日・8日・9日

事業費：110万円

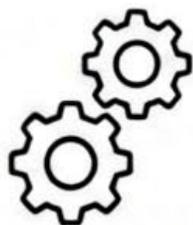
水産市場 魚類選別機の更新



魚類選別機の更新に併せ、 省人化機器を導入

—令和8年度実施設計
令和9・10年度更新予定—

ゼロカーボンシティSASEBO に向けた取り組み



【1】推進基盤の確立

- ・「アクションプラン」策定
- ・全庁横断取組の推進
- ・職員の意識向上



【2】市民・事業者の活動支援

- ・省エネ家電、太陽光発電等の導入促進
- ・「デコ活」推進と「置き配」の普及
- ・「させばエコラボ」等を活用した啓発・連携



【3】インフラ整備・率先行動

- ・市有施設のZEB化・省エネ化検討
- ・公用車へのEV導入検討
- ・市内全域への充電インフラ面的整備

令和7年度／令和8年度

物価高騰経済対策の

主な取り組み

佐世保市物価高騰対応経済対策

- 暮らしを守り、地域経済を再構築する重層的支援パッケージ -

一時的な「点」の支援から、未来へつなぐ「線」の対策へ

物価高騰対策として一過性の給付に終わらせず、異なる役割を持つ支援を積み重ねることで、市民生活の安心と地域経済の強靱化を確保します。

【緊急対応】

直接的な生活下支え



商品券や給付金で、市民生活の急激な負担増を即座に緩和

【基盤安定】

中長期的な生活・経営の維持



光熱費等の固定費抑制と事業者支援で、地域経済の基盤を安定

【構造転換】

稼ぐ力の強化



生産性向上を促し、賃上げが物価上昇を上回る強い経済を目指す

事業費：9億1,515万円

水道基本料金 4か月減免

民営簡水基本料金相当額

	水道基本料金	民営簡水基本料金相当額						
減免期間	令和8年5月～10月の水道使用期間のうち4か月							
減免額	<table border="1"><thead><tr><th>使用水量(1か月あたり)</th><th>減免額(4か月分)</th></tr></thead><tbody><tr><td>5立方メートル超え</td><td>7,672円(税込)</td></tr><tr><td>5立方メートル以内</td><td>4,466円(税込)</td></tr></tbody></table>	使用水量(1か月あたり)	減免額(4か月分)	5立方メートル超え	7,672円(税込)	5立方メートル以内	4,466円(税込)	水道組合毎に設定
使用水量(1か月あたり)	減免額(4か月分)							
5立方メートル超え	7,672円(税込)							
5立方メートル以内	4,466円(税込)							
対象者	佐世保市水道局と給水契約を結んでいる契約者(公的機関を除く)	民営簡易水道の契約者(公的機関を除く)						

事業費：4億9,155万円



させぼeコイン

地域内経済循環促進



決済額に応じたポイント
還元キャンペーン



地域内消費の促進による経済活性化

合計 28 事業、40 億 165 万円の経済対策

(うち重点支援交付金：24 億 8,477 万円)

12月補正予算

20億8,596万円
(8億1,479万円)

- ひとり親家庭上乗せ給付
- させば生活応援券発行
- 子育て応援手当(国施策)

3 事業

1月臨時議会

4億3,510万円
(4億3,510万円)

- 基幹公共交通等持続支援
- 地域医療推進事業
- 省エネ家電等購入促進支援
- 漁業用燃油助成
- 中小企業経営向上事業
- 先端設備等導入促進支援
- 住宅性能向上リフォーム支援
- ポートセールス振興業務

など 11 事業

3月補正

2,721万円
(1,247万円)

- 障がい福祉サービス事業所等支援
- 介護サービス事業所等支援
- 認可外保育施設等支援
- 子ども食堂ネットワーク支援
- 子育て関連施設等支援

など 8 事業

当初予算

14億6,819万円
(12億2,241万円)

- 水道基本料金の支援
- 民営簡易水道基本料金相当額支援
- 地域通貨発行事業
- 市立幼稚園給食費支援
- 市立小・中学校給食費支援
- 私立小・中学校等給食費相当額支援

6 事業

明日への扉を

みんな^{ひら}で拓く